



交通安全教室がありました。(1年生)

4月16日(火)2限目に「とみまつ隊」の皆様に来ていただき、1年生を対象に交通安全教室を行っていただきました。「とみまつ隊」のとみまつとは、「止まる」「見る」「待つ」という、交通安全にとって大切なキーワードの頭文字がとられているのだそうです。水沢地区の地図を使い、通学時に道路を歩く場所や信号を待つ場所(ポイント)、水沢地区の危険箇所(水沢本町の交差点、学校東側の狭い道など)について、実際にパワーポイントを使って示していただきました。特に水沢本町の通学路にある交差点は、大きなトラックが曲がってくるので危険です。しっかりと左右の確認をすることを伝えていただきました。

後半は、簡易の横断歩道も準備していただき、2人1組となって、実際に横断歩道の渡り方をやってみました。しっかりと左右を確認し、手を上げて横断歩道を渡っている姿がありました。授業の最後には、雨天時の登下校時の傘のさし方についても教えていただきました。



学校茶園でクレモナをかぶせました。(3,4年生)

水沢地区は本格的なお茶のシーズンに入っています。4月15日(月)の2限目には、JA三重北職員の皆様にご指導いただき、3,4年生が学校茶園のお茶の木にクレモナ(黒いシート)をかぶせました。17列あるお茶の列を3~4人のグループに分かれてかぶせていきました。子どもたちは手際よく作業を進め、クレモナが風で飛ばないように、2mぐらいの青い金属の棒を1列につき6本ほど、間隔をおいて地面にさしました。

お茶を収穫する前にクレモナをかけると「味」や「色」がよくなって、「まろやかな旨みを持った味」になるそうです。このようにして摘んだお茶を「かぶせ茶」と言い、これから1~2週間の被覆期間を経て、4月25日(木)、26日(金)あたりに、6年生が手摘みを体験する予定です。

コロナ禍もあけ、今年度は、どの学年も総合的な学習の時間の中で、水沢地区のお茶に関する学習を行う予定です。しっかりと学んでほしいと思います。



水沢小学校 スタッフ紹介 追加の分です。

令和6年4月8日(月)付け、学校だより(ふれあい)の第1号で令和6年度のスタッフ紹介を行いました。その後、常駐ではありませんが、本校の教育活動にかかわる職員がわかってきましたので、追加してお知らせします。

スクール・カウンセラー……〇〇 〇〇()	図書館司書……〇〇 〇〇()
栄養教諭……〇〇 〇〇()	英語指導員(HEF)…… 〇〇 〇〇()
スクール・ソーシャル・ワーカー……〇〇 〇〇()	適応指導員……〇〇 〇〇() の6名です。

<スクール・カウンセラー(SC)とは?>

学校に配置され、児童・生徒や教職員、保護者の心のケアを行います。スクール・カウンセラーは、集団生活の場である教育施設で関わる人の精神的負担を少しでも軽くするために生まれました。時代とともに、なかまとの関係づくりなどにおいて、学校内におけるトラブルが増加しています。こうした問題を解消する手段の一つとして、スクール・カウンセラーの重要性が高まっています。本校には単独配置されています。

<スクール・ソーシャル・ワーカー(SSW)とは?>

児童・生徒が生活の中で抱えているさまざまな問題の解決を図る専門職です。スクール・ソーシャル・ワーカーは、学校、家庭、地域で暮らしやすい生活の支援や福祉制度の活用などを通じ、児童・生徒の支援を行っています。本校は県SSW拠点型配置校となり、西陵中学校を拠点として本校に配置されています。

子育て等、子どもにかかわることでお悩みやご相談したいことがある保護者の方は、学校への連絡をお願いします。状況に応じ、スクール・カウンセラー(SC)やスクール・ソーシャル・ワーカー(SSW)へとおつなぎします。ちょっとしたことでも構いませんので、一度連絡いただくと幸いです。よろしくお願いします。(文責 北住 昌文)